

随意契約理由書

1 業 務 名	2021年度 海外の有料道路事業の実態及び課題に関する調査業務
2 業 者 名	日本高速道路インターナショナル株式会社
3	
<p>本業務は、グローバル化した世界における阪神高速道路事業の展開にかかる多面的な検討に資するべく、道路PPP事業の運営・管理に関する調査、海外道路PPP事業における収益確保に関する調査、海外から導入した高速道路に関連する技術の調査、さらに道路PPP事業をベースとした財務モデルの改良を行うものである。</p> <p>本業務の円滑かつ効率的な実施のためには、日本の高速道路会社の制度・技術・ノウハウに精通しているとともに、海外におけるPPP事業制度や、その運営管理の実態および収益性に熟知した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映することが必要である。</p> <p>日本高速道路インターナショナル（株）は、国際社会・経済の持続的発展・成長に寄与することを目的として、高速道路事業の技術及びノウハウを集約し、国際社会において高水準で効率的な高速道路事業を提供するために、高速道路各社が出資し設立した会社である。同社は海外道路PPP事業に実際に参画し、PPP事業制度やその運営管理の実態、収益性及び導入されている技術に関する豊富な知識・経験を有している。加えて、海外におけるPPP事業制度の知識・経験を得る過程で得られた、国内外の関係機関に対する情報収集網及び協力体制を保有している。加えて、日本の高速道路会社の制度・技術・ノウハウにも精通しており、これらから、当社の意図を的確かつ迅速に反映して業務を行うことができると言える。</p> <p>よって、他よりも本業務を適切かつ効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号に基づき随意契約するものである。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	
阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2項の規定による。	